

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括表

事業名	伊深薬王堂改修事業
事業主体 (連絡先)	松本市岡田伊深町会 松本市岡田伊深223-1
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,725,761.円(うち支援金 3,037,000.円)

事業内容

松本市岡田伊深地区は善光寺街道沿いに古くから集落を形成しているため、史跡・遺跡・民話伝承地などが多く存在している。其の史跡の一つである薬王堂を地域住民の協働作業を主体で改修して伝統行事の復活につなげた。

- ・薬王堂改修事業 9月～12月
- ・涅槃会(やしょうま) 3月12日



【住民の協働作業の様子】

事業効果

1. 住民が改修事業に共同作業で参画することで、文化財保護の意義を認識し、忘れられていた伝統行事の復活に繋がった。3月12日に行われた涅槃会のやしょうま会には地区住民が26人が集まり、やしょうまを作り薬師如来を参拝した。
2. 薬王堂を訪れる人が増えて、地区が活性化した。
3. 先人が遺した文化遺産を守っていくことで、歴史ある郷土に誇りをもって郷土愛を育み、地区の活性化に繋がった。

【目標・ねらい】

- ①住民の伝統行事への参加者の拡大
- ②ウォーキング客の増大
- ③薬王堂保存会の拡充

※ 自己評価 【A】

【理由】

- ・住民の文化財保護の意義の理解が深くなった
- ・伝統行事への参加者が増えた
- ・ウォーキング客が増えた

今後の取り組み

1. 伝統行事の復活。灌仏会(花まつり)、涅槃会(やしょうま会)を復活充実する。
2. 縁日を制定し、周辺の遊休農地を借り上げて冬野菜を栽培して縁日に販売して、遊休農地の活用を図る。
3. 周辺の史跡(伊深城址・若宮八幡社・慶弘寺跡)など含めた史跡群として、ウォーキングコースとしてPRする。特に周辺の小学校の遠足コースに採用出来るようPRしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある